

【オリコンサルグローバルら3社JV コンサル業務を契約 印バンガロールメトロ2期】



# オリコンサルグローバルら3社JV コンサル業務を契約 印バンガロールメトロ2期

フランスの鉄道コンサル  
ント、SYSTRA (シスト  
ラ)とドイツのDB Eng  
ineering & Cons  
ulting、オリエンタル  
コンサルタンツグローバ  
ル3社JVは、インドのバンガ  
ロールメトロ公社 (BMRC  
L)と「バンガロールメ  
トロ」の阿部玲子会長 (中央)ら  
が参加

フェーズ2」のコンサル  
ト業務を2日に契約調印し  
た。

インド南部カルナタカ州の  
州都ベンガロール (旧バンガ  
ロール) は、インドのシリコ  
ンバレーと呼ばれ、産業集積  
地として発展する一方、交通  
渋滞による経済損失や大気汚  
染・騒音などの自動車公害に  
よる健康被害が深刻化してい  
る。このため同州政府は「ベ  
ンガロールマスタープラン2  
015」を策定してメトロ整  
備計画を推進。17年にはフェ  
ーズ1として約42\*の路線が  
完成し、運行を開始している。  
20年に改定された「ベンガ

ルールマスタープラン203  
1」に基づくフェーズ2は、  
約133\*、93駅を建設し、  
総延長を約175\*に拡張す  
る。

都心部の外郭環状道路沿い  
や環状道路から近郊の空港ま  
でをつなぐ空港道路沿いを含  
む3路線を建設することで、  
増加する輸送需要への対応を  
図り、交通混雑の緩和を通じ  
た自動車公害の減少、地域経  
済の発展、都市環境の改善や  
気候変動の緩和などに寄与す  
る。

フェーズ2のうち、車両、  
信号、プラットフォームスク  
リーンドア、施工監理のコン  
サルティング業務が円借款対  
象となる。

オリコンサルグローバル  
は、07年からバンガロールで  
メトロフェーズ1の施工監理  
を担当したほか、インド各都  
市で多数のメトロ・鉄道事業  
に関わっている。